# いなべ市 議会だより

第46号

平成27年8月1日

発行
三重県いなべ市議会
編集
議会広報編集委員会

## 6月定例議会

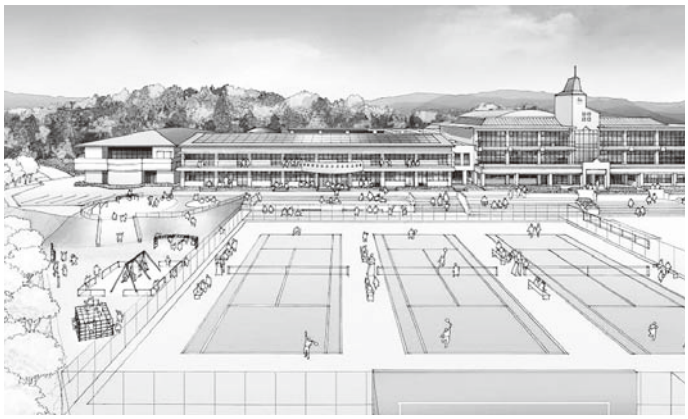
議員から提出された発議……P４
12人が一般質問……P７
議会運営委員会、
　議会広報編集委員会視察研修……P 14
政務活動費収支報告……P 15
クイズ……P 15
訪問レポート……P 16

いなべ市障害者活動支援センター

# 藤原中学校敷地内に新しく小学校舎を建設

複式学級を解消し、小中一貫教育を推進するため、藤原地区の５つの小学校を統合し、藤原中学校の敷地に小学校１校を新設する。

開校は平成 29 年４月を予定している。



完成予定図

１　契約の目的　　いなべ市立（仮称）藤原小学校建設工事

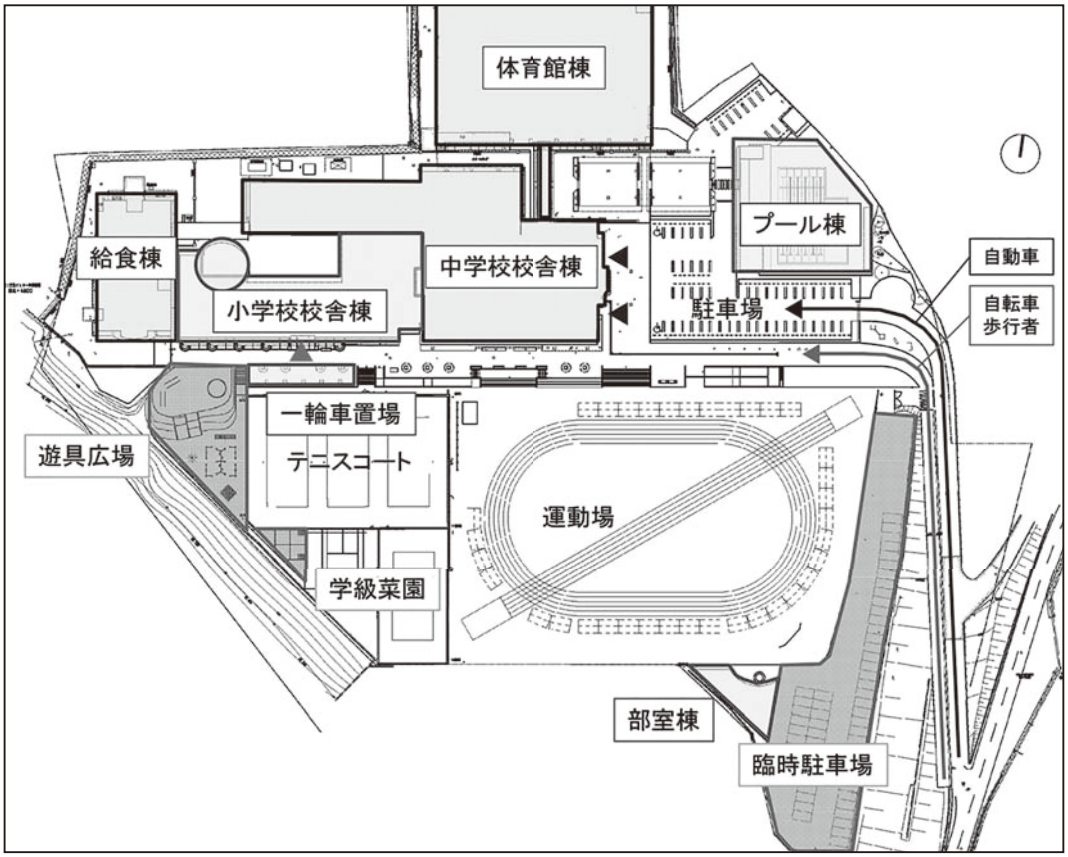
２　工事の場所　　藤原町市場地内　（藤原中学校敷地内）

３　契約の方法　　条件付一般競争入札

４　契約金額　　16 億 4160 万円

（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額１億 2160 万円）

５　契約の相手方　　株式会社大橋組三重営業所




配置図

# 常任委員会の議案審査

## 総務常任委員会での主な質疑

### 第２次いなべ市総合計画基本構想の策定

Q　この総合計画基本構想がどのようにしてできたのか、作業のプロセスは。

A　平成26年度から基本構想について業務を進め、第１次いなべ市総合計画の課題、達成度などの洗い出しを行った。また、市民アンケートを取り、審議会で協議をし、素案を作成した。今年の３月に答申をもらい、パブリックコメントを実施した。

Q　今後の作成について、基本構想の中に「市民参加」という言葉もあるが、どのように反映させていくのか。

A　今後、基本計画の策定を進める中で審議会委員で策定部会をつくり、各分野に分かれて議論を進めたい。

　地方創生についても、有識者や市民の代表者が入った審議の場を設け、そこでいろいろな意見をもらう。また、市民5,500人を抽出し、地方創生に係るアンケート調査も行い、市民ニーズも捉えながら進めていく。パブリックコメント等も実施したい。

　地方創生の総合戦略と総合計画の基本計画については、今年12月には示せるようにしたい。

## 教育民生常任委員会での主な質疑

### 介護保険条例の一部改正

Q　この条例改正は、低所得者の保険料軽減として、第１段階の方の保険料を、基準額に対する割合、現行0.5を0.45にし、保険料の年額３万2554円を２万9299円にする内容となっているが、該当する人は何人ぐらいいるのか。

A　今回の対象は、第１段階の方で約1,100人。

### いなべ市立学校設置条例の一部改正

Q　この条例は、藤原地区の５つの小学校を廃止し、新たにいなべ市立藤原小学校を設置するため、条例を改正しようとするものであるが、平成29年４月１日から施行する条例であるのに、この時期に提案された意図は。

A　学校の運営やＰＴＡ組織、通学方法などについて、藤原地区の中でＰＴＡや自治会長に集まってもらい、藤原小学校開校準備協議会を設立して平成29年４月の開校に向けて既に取り組んでいる。藤原小学校という名称もその協議会の中で練り、藤原地区の皆さんで決めてもらった。この段階で名称を決めておくことが準備を進めていく上でも重要と思い、今回条例改正をすることとなった。

### いなべ市立（仮称）藤原小学校建設工事

Q　藤原小学校建設工事費の契約金額、約16億円の内訳は。

A　主な建築工事費は、小学校の校舎棟が約４億9000万円、プール棟が約１億円、部室が約2,000万円、倉庫、渡り廊下などで約3,500万円。また、現在の中学校校舎の一部改修に約１億2000万円。その他、外溝工事、電気工事、機械設備、共通仮設費、管理費など。

# 議員から提出された発議

## 議会改革検討特別委員会の設置に関する決議について（全員賛成可決）

提出者　水谷 治喜
賛成者　鈴木 順子　林 正男　位田 まさ子　多湖 克典　清水 隆弘

平成27年６月定例議会において、議会改革検討特別委員会の設置に関する決議を全会一致で可決しました。委員は全議員（20人）で構成し、委員長には水谷治喜議員、副委員長には鈴木順子議員をそれぞれ互選しました。

この特別委員会では、議会基本条例等に関する検討、調査を行います。

## 平和安全法制について国民に丁寧な説明を求める意見書（全員賛成可決）

提出者　小川 克己
賛成者　林　正男　水谷 治喜　清水　実

現在、我が国において、安全保障環境が厳しさを増す中、国と国民を守ることは、政治の最も大事な仕事であり、どのような状況であっても対応できる隙間のない安全保障体制を構築する必要がある。また、国際社会の平和と安全に対する貢献も重要である。国際社会の平和と安全があってこそ、日本の平和と繁栄を維持できるからである。これまで、日本は国際平和協力の場面では20年あまりにわたって自衛隊がその役割を担ってきた。その経験と実績を踏まえ、国際協力のための法制をあらためて整備する必要がある。

そのために現国会において「平和安全法制」の関連法案が審議されている。

この「平和安全法制」の関連法案については、国の重要課題であるため、国民に対して理解が得られるよう丁寧な説明を行うことを求める。

# 反対 VS 賛成討論

本会議において反対・賛成の討論があった議案は次のとおりです。

## 第２次いなべ市総合計画基本構想の策定について（賛成多数　可決）

第１次いなべ市総合計画の計画期間が終了するため、平成28年度からの第２次いなべ市総合計画の基礎構想を策定するものです。

**反対討論**　　岡　恒和

### 「市民が主役」を大きく貫くものに見直すべき

策定過程、内容、実態として市民が主役の立場が貫かれていない。言葉は出てくるが、自助、共助の範囲でしかない。市民が主役とは、重大施策に対し、意見が反映されること。住民説明会を開くと言いながら開かれなかった学校統廃合。合併特例債の延長を理由に、是非も建築場所も問われずに決められた庁舎建設。自治会加入、非加入での不公平な扱いも正されていない。

本基本構想は、「市民が主役」を大きく貫くものに見直すべきだ。

**賛成討論**　　清水 隆弘

### 「地元の良さを知る」観点をまちづくりに生かすことを評価

第１次総合計画の未達成だった指標をその理由をきちんと考え、第２次総合計画に生かそうとしている点と初めてまちづくりの基本方針に「多様な地域資源の活用」が盛られた。地元の人が気づいていない、気づきにくい他地域から見たら素晴らしい「いなべの有形・無形の財産」を発掘する観点が今後のまちづくりの意識として重要だ。構想実現のために進ちょく管理はもちろん、執行部当局や議員間とも、時には激しく意見を闘わせていく。

## いなべ市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について（賛成多数　可決）

藤原地区の５つの小学校を廃止し、平成29年４月から新たに「いなべ市立藤原小学校」を設置しようとするものです。

**反対討論**　衣笠 民子

### 藤原地区の５つの小学校を廃止し、１つの小学校に統合して良いのか

①学校の存続、廃校の復活が若い世帯の移住策として見直されている。②教員が54人から17人へと減り、きめ細やかな教育ができなくなる。③主要教科は学年ごとに授業を行い「複式学級の解消」が統合の理由と考えられない。④地域が寂れてしまう可能性を払拭できない。⑤小中一貫教育の効果は実験的段階。公立学校のため選択の余地がない。学校統廃合を進める手だてになっていると問題視されている。⑥住民合意が十分できていない。

**賛成討論**　伊藤 弘美

### いなべ市の教育の継続、発展のために小中一貫教育を

平成29年度に藤原と員弁中学校区、30年度に北勢と大安中学校区が小中一貫教育に移行。市内全てで小中一貫教育を実施するのは県内でいなべ市だけで先進地となる。

施設一体型に向け条例改正を行い「藤原小学校」に変えようとするもの。

「新しい学校づくりビジョン」にある複式学級の解消は急務。生き抜く、生き合う、生き拓くの３つの力を育む教育環境の実現と更なるいなべの教育の継続・発展、理想の追求のためにこの議案に賛成する。

**反対討論**　清水　実

### 答弁に真剣さがなく、不安が強く残る

市民に報告したところ、一番大事で大切な児童の体力と心および学力は保障できるのかの質疑に対して、答弁に真剣さがなく、しかも具体的な説得力のないことから不安ばかりが強く残り反対する。

## 平成27年度一般会計補正予算　（賛成多数　可決）

本年度の事業を詳しく調査し、それぞれ必要な経費の増額及び債務負担行為の補正をするものです。

**反対討論**　衣笠 民子

### 学校給食は民間委託でなく直営で

大安学校給食センター調理業務委託料と藤原学校給食センター調理業務委託料の債務負担行為の補正が提案されている。給食の調理業務委託は３年間とされ、３年ごとにプロポーザルで見直される。学校給食は単に食事の提供にとどまらず、教育の一環であり、継続性が求められる。また、地元の働く人にとっても雇用の継続性が保たれず、教育現場で人を大切にしない働き方はなじまない。地産地消を進める上でも阻害要因になっている。

**賛成討論**　渡邊 忠比古

### 市民のくらしを支援する大切な予算

市の繰出金の増加により、介護保険料の市民負担の減額や子育て世帯への臨時特例給付金など市民のくらしを支援する大切な予算が組まれている。

また、大安学校給食センター給食調理業務委託料、藤原学校給食センター給食調理業務委託料など、子どもたちに安心安全な給食を提供するための予算も含まれている。

いなべ市の未来を担う子どもたちを中心とした積極的な予算であるので賛成する。

# 総括質疑Q&A

## 青空デイサービス事業

**Q** 青空デイサービス事業の委託先と内容は。

**A** 委託先は、いなべ市社会福祉協議会。利用対象者は市内に住所を有する75歳以上の在宅高齢者で要介護認定を受けていない人が対象。実施場所は、いなべ市農業公園エコ福祉広場。事業は介護予防・認知症予防として園芸作業を取り入れたものを行っている。これにより生活機能の維持向上を目指す。事業の効果や今後の見通しとして、園芸療法を取り入れたプログラムは身体的効果、知的効果、感情的効果、社会的効果の改善などが期待される。高齢者の介護予防・認知症予防に効果がある。

## 第２次いなべ市総合計画基本構想の策定

**Q** 定住促進施策とは。

**A** 東員町と連携して定住促進を行っている。今年度に策定予定のまち・ひと・しごと創生総合戦略計画の中で具体的な施策を提示していく。

**Q** いなべブランドの創造とは。

**A** 新しいものを生み出すばかりではなく、いなべ市に既に存在している物でも、その存在に気づいていなかったり磨き上げがされていなかったりする物をブランドとして育て上げることも含まれている。他から見て優れているものの発掘に力を入れ、これらから新しい価値を発見し磨き上げていくことも重要。

**Q** いなべ市にすでにあり、他から見て優れているところは。

**A** いなべの豊かな自然、里山、農産品、祭り、そしていなべでは福祉をはじめ防災や防犯、教育など多岐にわたりボランティア活動がなされているが、この活動を担われている市民活動団体や地域の人材。

# 議案の審議結果一覧表

## 賛成と反対が分かれた案件

～ 下記以外の13案件は全員賛成で可決しました ～

議長　岡 英昭は採決に加わらない。　○は賛成　×は反対（付託委員会/総：総務常任委員会　教：教育民生常任委員会　産：産業建設常任委員会）

| 会派 / 議案名 | 付託委員会 | 審議結果 | 創風会 | | | | | | いなべ未来 | | | | | | 政和会 | | | | | 日本共産党いなべ市議団 | | 無会派 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 伊藤 智子 | 清水 隆弘 | 位田まさ子 | 伊藤 弘美 | 種村 正巳 | 小川 克己 | 小川 幹則 | 渡邊忠比古 | 川瀬 幸子 | 鈴木 順子 | 岡 英昭 | 林 正男 | 新山 英洋 | 多湖 克典 | 伊藤 正俊 | 川瀬 利夫 | 水谷 治喜 | 岡 恒和 | 衣笠 民子 | 清水 実 |
| 税条例等の一部を改正する条例の制定について | 総 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × |
| 第２次いなべ市総合計画基本構想の策定について | 総 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × |
| いなべ市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について | 教 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × |
| 平成27年度一般会計補正予算（第１号） | 総・教 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ |
| 工事請負契約の締結について（いなべ市立（仮称）藤原小学校建設工事） | 教 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × |

# 一般質問

# 市政を問う

## 12人が登壇


位田まさ子……8
1．老朽化した員弁東保育園の建設予定は
2．これからの介護の問題点は

伊藤　智子……8
1．グリーン・ツーリズムの活用について

清水　隆弘……9
1．ツアー・オブ・ジャパン（ＴＯＪ）がもたらしたもの
2．平成33年第76回国民体育大会への対応・今後の展開について

伊藤　弘美……9
1．獣害駆除活性化

鈴木　順子……10
1．市民が主役のまちづくりの推進について
2．通常学級に在籍する特別支援が必要と思われる生徒について
3．空き家対策について

川瀬　幸子……10
1．環境への取り組み
2．ツアー・オブ・ジャパンいなべステージの取り組み
3．市民の日常生活を守るための獣害対策

多湖　克典……11
1．東海環状自動車道北勢ＩＣについて
2．新庁舎建設用土地について
3．地域産業創出事業と新庁舎周辺地域活性化計画策定業務について

新山　英洋……11
1．ふるさと納税について
2．ＡＥＤについて

水谷　治喜……12
1．市長の兼職について

岡　　恒和……12
1．自衛官募集業務について
2．防災無線関連事業について
3．太陽光発電事業について

衣笠　民子……13
1．補助金交付団体の長を市長がすべきではない
2．地域内経済循環の取り組みを
3．一人一人に行きとどく教育を

清水　実……13
1．イヌワシについて

創風会
## 位田まさ子

### 1．員弁東保育園の建設予定は
### 2．これからの介護の問題点は

**【質問１】①老朽化した員弁東保育園の建設予定の時期、場所は。②いなべ市立保育園を今後も私立（社会福祉協議会）に移行するのか。**

【健康こども部長】①県道大泉・多度線の大泉公民館前を候補地として検討している。平成29年度末完成予定。②社会福祉協議会が保育園運営をするが、保育内容は市の健康こども部と絶えず連携をとっている。
【市長】②平成28年４月をめどに員弁西保育園と子育て支援センターを社会福祉協議会に移行。順次進めていく。理由は国の方針で補助金関係と公務員削減のため。

**【質問２】①第６期介護保険事業計画で、これまでの制度と変わるところは。②認知症予防の取り組みは。③老々介護の問題点と市の取り組みは。**

【副市長】①大きく変わるのは、在宅介護が中心になり、医療と介護の連携を考えている。今後、消費税に伴う介護保険料値上げを軽減するよう考慮し、生活困窮者には臨時福祉給付金も考える。②認知症の早期発見、早期治療に努め、75歳以上の方に認知症予防チエックを行う。③友人、知人、地域の力、共助の考えで取り組む。
【長寿福祉課長】③施設は小規模多機能型でお願いする。新たにグループホーム型９床を計画している。10年後を見据え、いなべ方式で介護予防を考え、健康寿命を延ばす。

員弁東保育園

創風会
## 伊藤智子（のりこ）

### 1．グリーン・ツーリズムの活用は

**【質問１】①グリーン・ツーリズムとは。②いなべグリーン・ツーリズムとは。③モデル地区と推進事業計画は。④新庁舎とグリーン・ツーリズムとの関連。⑤地域おこし協力隊の活動内容は。**

【企画部長】①農山漁村においての自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動。具体的には農産物直売所の運営、農作業体験、加工体験の提供など。②①に加えて地域の魅力ある資源（緑豊かな自然など）の掘り起し、地域の抱える課題解消を目指し“住み続けたい”“住みたい”“訪れたい”と思える活力ある地域の創出と地域の活性化を目指す。③川原、二之瀬、篠立、古田、鼎の５地区。特産品の開発。農作業、環境保全活動、伝統文化行事への受け入れ。空き施設、空き家の有効活用（ライブハウス、カフェ、芸術村など）。地域ビジネス（農産物直売など）の活性化。鳥獣害対策。伝統食の発掘、発信。④新庁舎はいなべの観光名所を紹介したり、いなべの農産物を直売して賑わいの拠点を目指し、グリーン・ツーリズムに取り組む各地域の体験メニューの情報の提供・生産加工した農産品などの販売を促進していく。⑤農業体験、農家民宿、観光農園、農産物の販売、農業レストランなどのグリーン・ツーリズムに関する地域資源の調査や情報発信。中山間地での交流活動、地域づくり活動の支援など。

## 1．ツアー・オブ・ジャパン（TOJ）を問う
## 2．平成33年第76回国民体育大会への準備は

創風会
清水隆弘

【質問１】①観客数は。②来年のいなべ市開催が正式決定するのはいつか。③主管課は何人体制だったか。④消防団の警備は何人だったか。⑤防災、防火活動以外の活動を否定しないが、今回の警備はもっと丁寧に上意下達を行うべきだったと思うがどうか。⑥リアルタイムの情報発信が大事。facebookの活用は。⑦加西市にスマートフォンでＱＲコードを読み込むとサイクリングマップが画面に表示される。参考にできないか。

【副市長】①約18,000人。②例年2月頃。③6人体制。④40人。⑤応援を頼む場合は説明を丁寧にする。⑥ＳＮＳでの情報発信は課題と認識している。⑦先進地の取り組みはどんどん参考にしたい。

【質問２】①開催予定競技種目は。②準備委員会は。③第2次いなべ市総合計画等に明記はしないのか。④市の準備体制は。⑤大会に向けて民泊を考える段階では。⑥トップアスリートの育成は。

【教育部長】①ハンドボール少年男子と自転車ロードレース。②平成28年度以降準備委員会を設置予定。③実施計画で議論。④現職員で兼務的に行うが、検討する。

【市長】⑤民泊に対する懸念を払拭し、環境整備を進めたい。⑥トップアスリートの育成には資金がかかる。公平の原則が底辺にある。一部のトップに資金を集中させるといった雰囲気の醸成ができていない。

ツアー・オブ・ジャパンいなべステージ

## 1．獣害駆除対策は

創風会
伊藤弘美

【質問１】①狩猟期間５千円／頭の支払は。②駆除期間の成獣、幼獣と処理費を２万円に統一しては。③三重県は生息数でサルは全国１位、シカ７位、イノシシ８位。知事は獣害対策に力を入れると言った。市長は今後、増え続ける害獣をどう捕獲するのか。④５月17日、北勢町二之瀬でツキノワグマが箱ワナに入ったが、発表が遅くなった理由は。⑤猟友会の人が人的被害を受けるので放すなと言ったが、県はクマを麻酔で眠らせ発信機をつけ滋賀県多賀町へ無断で逃がした 。放したクマか分からないが、おばあさんが襲われ大けがをした。なぜ、制止できなかったか。⑥特別警戒で猟友会が出ているのに、日当も出せないのはなぜか。⑦県は上石津町下山で発信機をつけたクマを射殺すると報道したが、撃てなかった理由は。

【農林商工部長】①狩猟期間は出ない。②国は駆除費８千円が基準で、昨年、猟友会に了解を得ている。④県が発表、詳細は聞いていない。 ⑤県に対応を任せた。 ⑥県に相談し今後、市も検討する。⑦探査し周辺にクマがいると判断しても、山の状況を詳しく知った猟師がいなかった。

【市長】 ③全域が被害地で銃で殺傷し、一 時的に減っても餌がある以上増える。追い払い、緩衝帯、大型牛の飼育等を試みているが抜本策がない。住民と相談し色々な手段で取り組む。

檻に入ったツキノワグマ

## 1．市民が主役のまちづくりを問う
## 2．通常学級に在籍する特別支援が必要と思われる生徒は
## 3．空き家対策を問う

いなべ未来
**鈴木順子**

**【質問１】①市民活動センターの役割や今後の期待。コンサルティングの導入についてと各事業との連携は。②健康増進・介護予防のため、高齢者ボランティアポイント制度の導入は。③自治会加入の促進策は。**

【企画部長】①市民活動団体の活動を促進する環境をつくる。今後、市民活動がいなべ市の発展につながることを期待。コンサルティングの導入は検討していく。市民活動団体と各企業との連携を図る。コーディネーター業務等の体制をつくるようサポートしていく。

【副市長】②サービス事業所における高齢者のボランティアのニーズを調査・把握し、制度の導入を検討する。
【総務部長】③加入率は70％。加入を促進するチラシを各自治会長会で配布した。

**【質問２】①保育園と小学校の連携について取り組みと課題は。②小中学校における現状と課題、今後の支援は。地域との連携は。**

【健康こども部長】①連携は必須であり、重層化した引き継ぎシステムとなっている。今後はより精度を上げていくこと。

【教育長】②支援が必要と思われる生徒は、15小学校286人、４中学校45人であり、一人一人の対応は困難。教師の専門性の向上・研修の充実が課題。学習支援にも地域の方の力が必要。

**【質問３】空き家対策推進特別措置法について、いなべ市の取り組みは。空き家再生等推進事業の活用は。**

【都市整備部長】市内の空き家1,380戸。ガイドラインを確認したうえで、空き家対策計画を策定し、推進していく。

スマイルフェスタ in いなべ

## 1．環境への取り組みは
## 2．ツアー・オブ・ジャパンいなべステージの取り組みは
## 3．市民の日常生活を守るための獣害対策は

いなべ未来
**川瀬幸子**

**【質問１】（１）いなべ市の再生可能エネルギービジョンには「地中熱」が未記載。時代が進む中、改訂版を作る時ではないか。①当局の考え方は。②地中熱の活用について。（２）再生可能エネルギーの推進による、まちづくりについて。①必要性についてどう考えるか。②取り組みは。**

【市民部長】（１）①地域の特性を生かした太陽光・水力発電等の導入を促進しており、情報発信に努めたい。②地下水や地盤環境への影響に配慮がいり、因果関係を検証する必要があると考えている。（２）①今後のまちづくりにおいて重要な位置づけと思っている。②小水力発電も検討している。県補助金も活用したい。

**【質問２】初めて行政力とお金が動いたことが、関係者や選手の方には、励みや希望につながる。①費用対効果と問題点は。②今後の取り組みは。**

【副市長】①現在集計中であり協会からの補助金など未整理。効果は、大会が成功し市内外の多くの観客との交流が進み、自転車に興味を持ってもらったこと。安全対策や観客の導線が適切に確保されていたかどうかなどの問題点がある。②健康づくり、観光面への効果を自転車の貢献、活用など年間を通じたまちづくりに生かしたい。

**【質問３】今後の取り組みは。**

【農林商工部長】６月から地域おこし協力隊の１人が獣害対策に関し研修中。

地中熱を利用した住宅

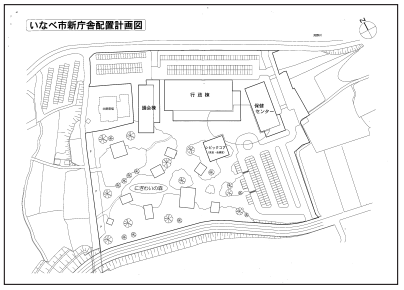
## 新庁舎建設用土地の購入を問う

政和会
**多湖克典**

**【質問１】**①北勢インターの建設計画の遅れはどのくらいか。②新庁舎建設用土地について、万が一、交渉がまとまらなかった場合はどうするのか。また、合併特例債に間に合わないことになったらどうするのか。③公園用地について、北勢インターができそうにないのに周辺の土地を買うのは無駄な税金の使い方になるため購入を控えたほうがよいのではないか。④他市町では新庁舎の建設に向けて住民投票によって、縮小する方向の結果が多く出ている。いなべ市の新庁舎は、50億円から91億円に膨らんでいるが、なぜか。⑤※1地域産業創出事業と※2新庁舎周辺地域活性化計画策定業務について、委託内容は、具体的に何をするのか。

【建設部長】①予算的に厳しい状況で、開通見通しも発表されていない。
【市長】②余裕をもってスタートしているので安心してほしい。③災害時の活用スペースとして、有利な補助制度が使えるので取得する。④建築費が1.5倍に膨らんでいる。
【企画部長】⑤名古屋圏内でのＰＲや都市住民のニーズ調査を行い、新庁舎周辺地域への出店者選定への足がかりとする。イベントは調整中。

※１　「食」や「農」、アウトドアなど、本市の魅力を活かした新たな市場を創出し、交流人口の増加や定住につなげることを目的に、今年度は情報発信、市場開拓、創業支援などに取り組む。
※２　新庁舎実施設計に合わせて、市民や来街者のコミュニティ空間となる店舗群の設計に向けて、助言を受けるとともに、新庁舎を新たな賑わいの拠点とするため、活性化計画を策定。



６月２日に示された配置計画図

## １．ふるさと納税の拡充は
## ２．ＡＥＤのコンビニ設置計画は

政和会
**新山英洋**

**【質問１】**①ふるさと納税の意義は。②ふるさと納税の件数と金額の推移は。③目標額はあるか。④寄付者への返礼品は。⑤今後の返礼品の開発や拡充は⑥今後、どこが管理、ＰＲしていくべきか。

【企画部長】①ふるさと納税という形で市を応援してもらい、市に関心を寄せられることにより、「いなべ市を訪れたい」、「いなべ市に住みたい」と思ってもらうことに意義がある。②平成24年度は3件で9万円。平成25年度は8件で22万円。平成26年度は23件で107万円。③特にない。④寄付金額により内容が変わるが、青川峡キャンピングパークや藤原パークゴルフ場の利用券に、阿下喜温泉入浴券や農業公園の入園引換券などをセットにしている。⑤内容を充実させる。⑥市が管理。

**【質問２】**①現在いなべ市におけるAED設置数・設置場所は。②設置場所の周知は。③24時間店舗(コンビニ)に設置する計画は。④設置に対する助成制度は。

【総務部長】①市の関連施設は66台。4庁舎、保育所、放課後児童クラブ、中学校、小学校、スポーツ施設、文化施設、保育園。民間個人は不明。②設置施設表示シール。インターネット。③無い。④自治会等には消防防災関係資機材整備補助がある。半額補助。

政和会
水谷治喜

## 1．市長の兼職を問う

【質問１】社会福祉協議会会長との兼職を辞するべきでは。市長は社会福祉協議会会長に平成21年12月1日から就任している。それまでは市民が会長を務めていた。その時の就任理由は、「次期会長が決まるまでの一時的に」と、議会にも説明があった。議会に説明した、長期間な「一時的な」期間も過ぎたことであるし、透明性、公平性を図るためにも、会長職を辞するべきではないか。保育園の社会福祉協議会への移管や高齢化社会が進むにつれ、社会福祉協議会の予算規模も合併時に比べ増大している。職員数も、正職員133名、臨時職員48名の組織である。市長がその組織の会長である。見えない権力の集中ではないか。市長の認識はどうか。

【市長】事務的調整をしているだけ。

【質問２】指定管理者として、（一般財団法人）ほくせいふれあい財団を指定したいのであれば、選定の公平性、透明性の観点からほくせいふれあい財団の理事長を辞するべきではないか。「伊勢崎市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例」（指定管理者の兼職の禁止）第５条に「市長又は市議会議員が代表者となっている団体は、指定管理者となることができない」とはっきりと条例化し、公平性、透明性を明確化している市もある。

【市長】法的に問題ないので辞めない。

いなべ市社会福祉協議会

日本共産党いなべ市議団
岡　恒和

## 1．自衛隊員募集業務を問う
## 2．防災無線関連事業を問う
## 3．太陽光発電事業を問う

【質問１】①無断での情報提供は、個人情報保護条例の目的に反するのでは。②提供の事実を伝えるべきでは。③平成26年度の業務と費用は。

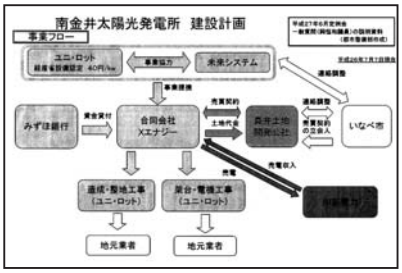
【総務部長】①反しない。③募集案内や会議参加等。費用はない。
【市長】②法定受託事務であり粛々と行う。

【質問２】①調査報告と違うシステムにした理由は。②防災ラジオを随意契約し、結果的に割高になった認識はあるか。③自治会非加入者に未配付だが公平性に欠けるのでは。④ FMいなべの市として運用基準等を定める考えは。

【総務部長】①ＦＭよっかいちは災害時に切断が懸念され、独自で開局したため。②ない。③７月中に申込受付する。④考えはない。

【質問３】①未来システムの会社概要は。②支社は廃止されているが、登記簿は取ったか。③本社はある県議の事務所だった。実体のない会社では。④Ｘエナジーの会社概要は。⑤根拠は。⑥登記簿から本社の場所、代表者ともある税理士事務所と一致した。実体のない会社では。⑦市長の土地に太陽光発電の計画はないか。

【都市整備部長】①本社は和歌山、支社は大阪府中央区。平成24年12月設立で資本金500万円。従業員５名。②取っていない。名刺で判断した。④ライドオンエクスプレスの役員が出資設立した。⑤出資者の予定図から判断。
【市長】③契約会社ではないが再度調べる。⑥履歴の追跡はしていない。⑦設備認定の申請はした。




太陽光発電所建設計画

## 1．兼職で公正な判断ができるか
## 2．地域内経済循環の取り組みは
## 3．少人数学級の取り組みは

日本共産党いなべ市議団
**衣笠民子**

【質問１】補助金交付団体の長を市長がすべきではない。①市長は「青川峡キャンピングパークは利益を出し法人税を支払っている。阿下喜温泉は赤字。同じ経営主体なら連結決算ででこぼこが解消できるかと阿下喜温泉をほくせいふれあい財団にお願いした。現実に法人税のセーブがされている」と述べた。どこの法人税がどれだけセーブされたか。②市民にとっての評価は。③市立の三里、丹生川保育園、山郷保育所の園舎を建て替え、社会福祉協議会に無償譲渡してきた。完成年度、譲渡年度、費用は。④民間に市の財産を無償譲渡する基準はあるか。

【農林商工部長】①ほくせいふれあい財団の法人税が、均等割で県民税２万２千円、市民税５万円は確実にセーブされている。あとはわからない。②法人県民税がセーブできた。

【健康こども部長】③

| | 完成年度 | 譲渡年度 | 建設費用(円) |
|---|---|---|---|
| 三里保育園 | H５ | H20 | 約1億９千万 |
| 丹生川保育園 | H20 | H22 | 約1億４千万 |
| 山郷保育所 | H20 | H22 | 約3億７千万 |
| 合　計 | | | 約７億 |

【総務部長】④基準は設けていない。

【質問２】①大安学校給食センターの食材購入は今後も市登録の市内業者で行うのか。②藤原学校給食センターも同様に変更を。

【教育部長】①続ける。②学校建設後は検討したい。

【質問３】①小学校31人以上の学級を２学級にする取り組みは。②藤原地区で児童が増える見込みは。

【教育長】①４学級は県の加配教員で２学級にしている。②ない。

## 1．イヌワシの目撃、野外教室、一般市民への還元展示はどうなっているのか
## 2．イヌワシの繁殖および保護は大丈夫なのか
## 3．鉱山開発の影響をどう考えて､どんな対策をとるのか

無会派
**清水　実**

【質問１】①教育長に就任してから、教育長および関係者のイヌワシ目撃記録を教えほしい。②学校関係者および一般者に対してイヌワシの野外教室をどんな方法でいつしたのか。③藤原岳自然科学館での調査の展示成果は。

【教育長】①職員が偶然一頭のみ目撃しているが、目撃記録は作成していない。他に観察記録はない。②そっとしておくことが良いと考え、野外教室はしていない。観察会は可能であれば、自然科学教室として藤原岳自然科学館の行事に加えてもよいと考えている。③写真と解説文による展示をしている。

【質問２】①三重のレッドデータブック(2015)によれば、2010年から繁殖していないが、その対策はどうしているのか。②シカの増加により下層植生の消失およびウサギ、ヘビ、ヤマドリの餌動物の減少をどう考えているか。

【教育長】①成功率が10％ほどと言われ、苦慮している。②裸地化が進んで餌場が少なくなっているが、調査はされていない。きちんとした調査もなく事業者任せである。

【質問３】鉱山開発の影響をどう考え、どんな対策をとるのか。

【教育長】アセス報告に基づき事業者に対策が義務付られている。

2010年に新町谷で撮影
(卵を抱いていたオスのイヌワシ)

# 議会運営委員会　視察研修（5月13日～14日）

## 議会基本条例の制定に向けて（兵庫県高砂市、京都府亀岡市）

議会運営委員会では、議会基本条例制定までの取り組みと制定後の運用について、また、予算・決算議案の審査について、兵庫県高砂市議会と京都府亀岡市議会を訪問。両市の取り組みを学びました。

高砂市議会では、永年にわたって築かれた伝統ある「高砂市議会運営」を伝承しつつ、昨今の情勢、将来を見据えた議会基本条例を制定されました。

予算・決算議案の審査をはじめ、各議案の審査を議員それぞれが納得いくまで行い、市民代表の合議体である議会としての機能を十分に発揮されているものでした。

亀岡市議会では、平成22年の議会基本条例制定以降、より充実した審議、監視機能の強化を図れるよう条例を見直し、運用してきました。

中でも決算審査における事務事業評価は、限られた時間の中で、議員間討議を充実させ市議会としての合意形成を図り、執行機関へ政策提言を行っていることなど、学ぶべきことが多くありました。

議会基本条例制定は、市民福祉の向上のためにも市議会が二元代表制の一翼を担う機関としても必要不可欠なものとあらためて強く感じました。

高砂市議会で研修

亀岡市議会で研修

# 議会広報編集委員会　視察研修（5月21日～22日）

議会広報誌のコンクールで何度も優秀賞などを受賞されている議会を訪ね、作成にあたっての方針や編集方法などの研修を行いました。視察先の2つの町は情報量に見合った紙面の確保、ゆとりある紙面づくり、また、住民が参加登場し、声を反映させるなど工夫がなされていました。読者目線での編集に取り組まれており、全世帯配布を基本とされています。いなべ市においては、議会だよりを発行して10年経ちますが、自治会加入世帯のみの配布で良いのかと考えさせられました。研修したことを生かし、より身近に親しみ読んでもらえるような議会だよりの編集に取り組みます。

志賀町議会で研修

内灘町議会で研修

# 平成26年度 政務活動費収支報告

（単位：円）

| 項目＼会派名 | | 創風会（6人） | いなべ未来（6人） | 政和会（5人） | 日本共産党いなべ市議団（2人） | 市民の会（1人） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 交付額 | | 2,160,000 | 2,160,000 | 1,800,000 | 720,000 | 360,000 |
| 支出内訳 | 調査研究費 | 244,955 | 1,232,020 | 557,968 | | |
| | 研修費 | 419,758 | 357,324 | 456,792 | 198,135 | |
| | 広報費 | 1,495,287 | 487,845 | 261,603 | 489,576 | 360,000 |
| 支出合計 | | 2,160,000 | 2,077,189 | 1,276,363 | 687,711 | 360,000 |
| 返納額 | | 0 | 82,811 | 523,637 | 32,289 | 0 |

※交付額は会派所属議員数× 30,000 円× 12 カ月で計算しています。
※項目と内容等については議会ホームページをご覧ください。

## クイズ

**問1** 政務活動費の交付額は。
会派所属議員数×○万円×12カ月

**問2** 青空デイサービスの実施場所は。
いなべ市○○公園エコ福祉広場

**問3** 表紙写真のパン屋の名前は。
パン工房○○

答えはすべて「紙面の中」にあります。
ぜひ、ご応募ください。

**応募方法**

官製はがきに「答」・「住所」・「氏名」・「年齢」を記入してお送りください。

正解者の中から抽選で 15 名の方に「図書カード」をプレゼントします。

☆あて先　〒 511 － 0292
いなべ市大安町大井田 2705 番地
大安庁舎内
いなべ市議会 議会事務局

☆締切日　平成27年８月21日（金）《当日消印有効》

※応募いただく「はがき」にスペース（空白）ができましたら、「議会だより」や「議会」に対するご意見やご感想もぜひお書きいただき送付ください。

なお、「はがき」にご記入いただいた個人情報につきましては、目的以外に一切使用いたしません。

全国市議会議長会、東海市議会議長会の各総会において、在職年数15年以上の議員に対し表彰があり、いなべ市議会から３名が表彰を受けました。

左から、林　正男 議員、伊藤 弘美 議員、小川 克己 議員

## ９月定例議会（予定）

◆開会日……９月　１日（火）
一般質問……９月　３日（木）
９月　４日（金）
総括質疑……９月　９日（水）
総務常任委員会……９月１０日（木）
教育民生常任委員会…９月１１日（金）
産業建設常任委員会…９月１４日（月）
◆閉会日……９月１８日（金）

市議会では本議会の開催日に傍聴席を開放しています。お気軽にお越しください。
（受付場所：いなべ市役所大安庁舎 ２階ロビー）

# 訪問レポート　いなべ市障害者活動支援センター

（利用者）みんなで仲良く作業できることがうれしい。パン作りをする事が楽しく、きれいに仕上がるとうれしい。
（支援者）予約注文がたくさんある日もそれぞれが自分の役割に一生懸命に取り組み、やりがいをもって働くことができています。

（利用者）予約注文の集計など事務的な仕事は一手に引き受け一生懸命に取り組んでいます。みんなと続けてやってこられた事がうれしい。

（利用者）多い時は１日500枚以上折るので疲れるけど、きれいに並べるとうれしくなります。
（支援者）利用者さんの知らなかった一面を知ることもでき、できる事が増え、作業の幅も広がりました。終わりが分かる仕事なので利用者さんの達成感があり、作業のやる気にもつながります。

（利用者）自転車でセンターまで通えるようになり、みんなと話ができることがうれしい。
（支援者）毎日食品を扱う仕事に取り組む中で、衛生面に気をつけられるようになり、技術をあげてお客さんにおいしいパンを提供したいという意識がもてるようになりました。

（利用者）お客さんとお話しができて、パンをたくさん買ってもらえるとうれしい。通うところがあってみんなで働けることがすごく楽しい。
（支援者）パンが上手に仕上がった時はうれしく思い、上手くできなかった時は、次は頑張ろうとする利用者の様子は支援者としてはとても誇りに感じます。

（利用者）細かい作業で疲れるけど好きな色を結んでつなげると楽しい。

（利用者）23個ある穴を全部削り、重たいケースを運ぶのは大変だけど、がんばっています。

（利用者）アルミ、スチール、ビンなど１つ１つカゴに分けて入れていくのが面白い。
（支援者）利用者さん一人一人が何らかの形で関わることができ、いつもと違う作業場所なので、みんなが新鮮な気持ちでやってもらっています。

## 編集後記

読者の皆様お気づきになりましたか。

表紙写真に加えて紹介ページを設ける、各ページにインデックス（見出し）を付ける、一般質問に一覧ページを付ける、小さな一歩を踏み出しました。

視察研修で学んだのは、「見やすさ読みやすさは、読み手の立場に立ちきること」です。もっと読みやすく、親しみのもてる広報紙に近づけるよう「読み手の立場」からのご意見をお待ちしています。

いなべ市議会 議会事務局
〒511-0292 三重県いなべ市大安町大井田2705番地
TEL(0594)78-3515／FAX(0594)78-3516
http://www.city.inabe.mie.jp/gikai/